



京都民医連

アスベスト訴訟学習会

～早期解決に向け、大きなうねりを～
関西建設アスベスト訴訟「大集会」
2017.1.18 於:エルおおさか南ホール



2011年に始まった関西建設アスベスト京都訴訟。昨年2月にはアスベスト建材メーカーの責任も認める画期的な地裁判決が出されました。しかし国や企業側はこれを不服として控訴し、現在大阪高裁で裁判が行われています。また、第二陣の訴訟も1月にスタートしました。今後2040年までに10万人が悪性中皮腫によって亡くなると言われています。どの診療現場でもアスベストの被害者と関わりが増えていくことが予測されます。民医連としても共にたたかい、被害者支援にとりくんでいきましょう。

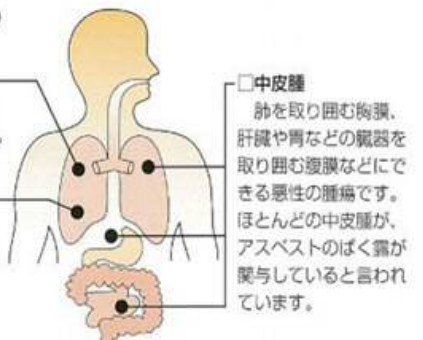
日時：3月23日（木） 15:00～16:20
場所：県連A会議室

【プログラム】

1. 関西建設アスベスト訴訟学習会
講師：村山晃・京都弁護団長
2. 原告の方からの訴え
第2陣原告・北村せつ子さん
3. 全日本民医連作成「アスベスト関連疾患診断サイト」の紹介

■アスベストが原因の主な病気

- 肺がん
気管支や肺胞を覆う上皮に発生する悪性の腫瘍です。
- アスベスト肺
大量にアスベストを吸いこむことによって、肺が線維化してしまう「じん肺」という病気のひとつです。



- 中皮腫
肺を取り囲む胸膜、肝臓や胃などの臓器を取り囲む腹膜などのできる悪性の腫瘍です。ほとんどの中皮腫が、アスベストのばく露が関与していると言われています。

主催：京都民医連 アスベスト対策委員会
問い合わせ先 075-314-5011

共催：京都民医連 共闘委員会